

## 暑さに関する主な意見（アンケート・みこしダンス部会より抜粋）

## 生徒

## 【肯定的】

暑さ対策がされていてとてもありがたかった。

## 【否定的】

暑さ対策をしてほしい。暑すぎてみこしどころでない。暑いのでやめてほしい。

日陰がなかった。待ち時間を減らしてほしい。涼しい時にしてほしい。室内でしてほしい。

## 保護者

## 【肯定的】

いろいろな対策をしていてよかった。配慮を感じた。改善されている。ありがたかった。

会場、実施時間帯ともよかった。生徒のことを考えながら変更し、対策しているのがよく分かる。朝早く行うことはよい。

グラウンドは照り返しがない分よかった。教員がミストをかけてくれてよかった。

給水タイムがあったのはよかった。水筒はありがたかった。アクエリの支給がよかった。

生徒の日陰の確保ができていたのはよい。保護者の観覧場所は日陰でよかった。

## 【否定的】

暑いのでかわいそうだった。あまり達成感はなく、「暑くて死にそうだった」とぐったりしていた。

倒れないか心配だった。見ている方も、子どもが大丈夫かという事に気持ちがいらっていた。

時間を早めても暑い。夕方や夜にした方がよい。日陰で待機させた方がよい。

テントがあるとよい。帽子をかぶるとよい。室内でしてはどうか。

炎天下で長時間座っていたり、パフォーマンスをしたりするのはとても危険である。

待っている時間も暑そうで、見ている親も辛い中、かわいそうで涙がでた。きちんとじっと座って待とうとがんばる姿が余計つらそうで、こんなに苛酷なことをする意味がどこにあるのかと思った。

猛暑の中やるべきではない。猛暑の8月に行く意味が分からない。

子どもは暑さに慣れているからこのくらい大丈夫とのことだが、この日にする以上、猛暑対策は難しいと思う。

## 教員

## 【肯定的】

グラウンドでやるほうが六間でやったときより時間も短くなり、暑さも和らげることができた。

日陰があってよかった。

## 【否定的】

生徒は、暑い中がんばっているが、時間をかけて取り組む教育的効果をそこまで感じない。

暑さ対策はこれ以上は難しい。どんなに苦労を重ねてもマイナスの声があがる。

暑さを考えると命の危険があり、倒れる子がいたらどうするのか考えたらゾッとする。今のところ何とかなっているから続いているだけである。

暑さ対策とはいえ、ダンスの生徒は、出番が1回だけで寂しさを感じていた。たくさん練習をし、学年が上がるにつれ上手くなっていったので、物足りなさを感じていた。

保護者からは、「暑い中頑張っている」「どうせやるのなら質を上げるべき」という意見が多い。3年間踊っている学校は上手くなるが、開成や陽明はつらい。

陽明もダンスをやらせたらやれる生徒たちである。しかし、やる気はあっても体育館での夏場の練習は暑くて、十分に練習させられない。倒れる生徒を出さないためには仕方がないと考えていた。

1時間の練習においても、換気をして、途中で休ませながら、終わったらクーラーのある部屋に行かせるなど熱中症対策にピリピリしていた。子供たちがまともに踊れないのはわかっていたが、どうしようもない。やるなら完成度を高めたいが、この暑さでは難しい。当日は本当にかわいそうであった。

暑い時期に行事を設定しているにもかかわらず、暑さで中止することの説明が難しい。この行事に向けて、生徒は頑張って練習してきているので、中止になる可能性が高い計画そのものに矛盾を感じる。